

SHIKOKU X EXPO 2025

四国の

参加無料

未来共創セミナー

2024.9.27 [金] 28 [土] 13:30-17:00

場所

高松丸亀町壱番街前ドーム広場
香川県高松市丸亀町1-1

2025年に開催される大阪・関西万博、そのテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。SDGs(持続可能な開発目標) 達成への貢献をめざし、開催までに全国で様々なイベントや取り組みが行われます。世界中からたくさんの人・ものが集まるこの万博は、関西にほど近い四国にとっても、地域の魅力・価値を「ブランド」として高め、日本だけでなく世界へ発信する大きなチャンスとなります。

本セミナーでは、万博についての講演や、万博のテーマを実現するため自ら主体となって共創しながら未来に向けて行う活動「共創チャレンジ」の取り組み紹介、さらには、万博により、さらなる発信が期待される四国が誇るものづくり職人によるクロストークなどを行います。このセミナーを通じて、四国地域の魅力を再認識いただくとともに、あなたも万博を機に、四国の未来共創に加わってませんか？



当日はどなたでもご自由に入場いただけます！

▶ 万博を機会に、新たな出会いやコミュニティに参加したい方

▶ SDGsに興味がある、もしくはすでに取り組んでいる方

▶ 万博ってどんなイベントなの？耳にするけどあまり知らないな、という方

▶ 四国が好きだ！地元で何かチャレンジしてみたい！という方

お申込・お問合せ

株式会社パソナ JOB HUB(担当: 日沖・植草)

☎ 080-2195-0467/080-3433-0219 ☎ shikoku-open@pasona-jobhub.co.jp
(月~金 9:00 ~ 17:00)

お申し込みはこちら

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/shikoku-shinjigyo/02>



主催 経済産業省 四国経済産業局

運営 株式会社パソナ JOB HUB

後援 徳島県、香川県、愛媛県、高知県、高松市、四国アライアンス、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

協力 高松丸亀町商店街振興組合、株式会社 tao.(mono:monoマルシェ主催)

令和6年度知財活用に関するオープンファクトリー実践の広域展開支援事業

TEAM
EXPO
2025

13:30 開会挨拶

経済産業省 四国経済産業局 地域経済部長 熊野 哲也

13:40 万博基調講演

2025年大阪・関西万博の開幕まであと198日!今回の万博の見所や楽しみだけでなく、今から参加できる方法をご紹介します。

公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会 共創推進課

参事 深澤 一宏氏 / 係長 澤田 有希子氏

14:00 特別講演～「PASONA NATUREVERSE」の取り組み～

「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創パートナーであり、国内パビリオン出展企業でもある、パソナグループから「PASONA NATUREVERSE」の取り組みについて紹介します。

株式会社パソナグループ

Natureverse本部 本部長補佐 小沢 達也 氏

株式会社パソナ入社以来、営業職を経て、子会社社長、札幌支店長を歴任、東京 2020組織委員会への出向も経験し、昨年 10 月より現職。淡路島にて万博パビリオンの企画調整業務に従事。



14:30 万博トークセッションI～四国の未来に向けて～

村上モリロー氏により、香川県における万博に向けての共創活動やそのビジョンについてお話をいただきます。また万博関係者とともに、大阪・関西万博を活用して飛躍する地域の未来についてのトークセッションを行います。

香川県自治体催事クリエイティブ・プロデューサー

村上 モリロー 氏

株式会社人生は上々だ 代表取締役 CEO。クリエイティブを軸に、地方における課題解決へ向けた様々な創造活動を手掛ける。



公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会 共創推進課

参事 深澤 一宏氏 / 係長 澤田 有希子氏

ファシリテーター

株式会社パソナグループ

Natureverse本部 本部長補佐 小沢 達也 氏

15:50 才能溢れる熱き職人たちによるクロストーク

四国各地で伝統産業の新しい道を切り拓いてきた4人の職人が集まり、「万博×ものづくり×四国」が持つ可能性について、職人ならではの観点からクロストークを行います。

徳島県

株式会社 Watanabe's

代表取締役 渡邊 健太 氏

阿波藍の産地として知られる徳島県上板町を拠点に藍の栽培、染料となる蓼(すくも)造り、染色、製作を一貫して行う。古き良き日本の伝統を残しつつ、新たな機軸で藍を伝えるべく、国内外で幅広く活動を行う。



香川県

谷川木工芸株式会社

代表取締役社長 谷川 清 氏

2017年、家業である谷川木工芸(株)にて3代目として桶職人の道へ。2023年代表取締役就任。桶型弁当箱「讃岐弁」や、家具、インテリアなど、技術を活かしライフスタイルに合う「桶」の更なる進化をすすめている。



愛媛県

株式会社五十崎社中

代表取締役 齋藤 宏之 氏

神奈川県生まれ。2008年、愛媛県にて1ターン起業。金属箔で装飾を施した「ギルディング和紙」や「こより和紙」などを開発し、国内外より注目を集める。2018年、三井ゴールデン匠賞を受賞。



高知県

黒鳥鍛造工場 鍛冶師(六代目)

梶原 弘資 氏

高知県四万十町生まれ。大工などの職人仕事を経験した後、家業の「黒鳥鍛造工場」の六代目に。鍛造から研磨まで一貫して行える脱利きの職人が揃う現場で中心となり指揮し、若手鍛冶師の育成にも積極的に取り組んでいる。



ファシリテーター

ラジオパーソナリティ

岡 加依子 氏

フリーランスとしてラジオDJ(FM香川 JOY-U CLUB など)、イベントMC、インタビュアー、演劇・朗読、里海ガイドなど幅広い分野で活動中。



13:30 オープニング

13:35 共創チャレンジ紹介～ものづくり産地の魅力を語る～

共創チャレンジにも登録し、四国地域において地域一体型オープンファクトリーに取り組み各団体をお招きし、その活動や今後の展望と、全国の先進地の事例なども紹介しながら、クロストークを行います。

キテミテミ

KITE MITE MII とくしま



クラッソ

CRASSO CRASSO

ファシリテーター

経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部

地域連携推進課長 黒木 啓良 氏

14:40 学生 × CRASSOの共創チャレンジ宣言

次世代を担う学生が、万博を架け橋にCRASSOと共創し、端材の有効活用など地域課題を解決しながら、魅力ある地域づくりを目指す取り組みを発表します。

発表者

地元大学の学生(3チーム)

ファシリテーター

株式会社リンクアンドモチベーション

エグゼクティブディレクター

樫原 洋平 氏

1980年香川県生まれ。採用コンサルに、20年で100社以上に従事。また、全国各地で産官学連携の教育プログラムを開発・実行。早稲田・大阪大学等で非常勤講師。著書に「エッジソン・マネジメント」(PHP)。



15:35 万博トークセッションII～共創経済で楽しむ万博のムーブメント～

万博をきっかけに地域の国際的な関係人口の創出が期待される中、地域住民が共創経済(シェアリングエコノミー)を通して楽しむ、万博のムーブメントについて語ります。

登壇者

零平バス株式会社 代表取締役

楠木 泰二郎 氏

大学卒業後、家業である新日本ツーリスト(株)(現 ㈱コトバス・コミュニケーションズ)へ入社。キャプステーショングループへの出向を経て現職。日本サービス大賞 地方創生大臣賞受賞。かがわ 21世紀大賞受賞。



登壇者

株式会社アドレス 代表取締役社長

佐別当 隆志 氏

2000年株式会社ガイアックスに入社。事業開発を経て、2016年シェアリングエコノミー協会設立(現在理事)。18年、定額制の多拠点生活サービスを展開する株式会社アドレスを設立し、代表取締役社長に就任。



ファシリテーター

旅するようにはたらく部長

デジタル庁 シェアリングエコノミー伝道師

加藤 遼

「旅するようにはたらくを、新しい当たり前に」をビジョンに、地域複業やワーケーションなどの新しい働き方の創造を通して、地域と都市の人と組織の繋がりを創りながら、シェアリングエコノミーを推進している。



同時開催のご案内

SHIKOKU CRAFT 2024

2024.9.27 (Fri) - 28 (Sat) 11:00-17:00

四国クラフト2024 一徳島・香川・愛媛・高知のものづくりに出会うー

メイン会場

丸亀町レッツホール / カルチャールーム 2

サテライト会場

讃岐おもちゃ美術館 / AJI CIRCULAR PARK

主催: 経済産業省 四国経済産業局 / 運営: 株式会社パソナ JOB HUB
後援: 徳島県、香川県、愛媛県、高知県、高松市、
四国アライアンス、公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会
協力: 高松丸亀町商店街振興組合、株式会社tao. (mono:monoマルシェ主催)

入場無料

開催時間
12:00-17:00ようこそ! 高松の商店街で
四国ものづくりに出会うマルシェ

mono:mono

主催: 株式会社tao. 協力: 高松丸亀町商店街振興組合

会場: 高松丸亀町寺番街前ドーム広場